



日本医療機能評価機構 認定病院

甲府共立病院

Kofu-Kyoritsu hospital

Regional Medical Liaison Office  
News and magazine

# 地域連携室だより

地域の皆様が安心して治療が受けられるように

2016年3月号



公益社団法人 山梨勤労者医療協会

# 新しい医師の紹介 New face



## 笹本 なごみ

(ささもと なごみ)

こんにちは。研修医1年目の笹本なごみと申します。山梨県で生まれ育ち、大学も山梨大学、就職も山梨という生粋の山梨人です。小さい頃から水泳を始め、高校3年生まで競泳選手として続けていました。そのおかげか心身ともに健康に過ごしております。高校までは競泳のために、どこかに遊びに出掛けることや友達と遊ぶということができませんでした。が、大学時代はバイトや奨学金でやりたいことを実行し、さまざまな場所へ行き、知見を広めました。私が甲府共立病院で初期研修をしようと思った理由は、さまざまな人のちょっとした健康の悩みから入院に至るような重症まで包括的に診ることのできる技術を身につけたかったからです。

『Common Disease』を最新のガイドラインと最新のエビデンスに基づいて治療を行うことは重要であり医師は一生勉強していくのだなと実感します。人に分け隔てなく優しい医療を提供している共立病院は素晴らしいなと尊敬しています。



## 塚原 恭平

(つかはら きょうへい)

今年度より甲府共立病院で働くこととなった研修医の塚原恭平です。世界遺産にも認定された富士山の麓である山梨県富士河口湖町出身です。富士学苑高等学校卒業後、栃木県にある獨協医科大学に進学し今年晴れて研修医生活をスタートすることが出来ました。

元々、山梨愛が強く山梨県で働きたいという気持ちがありその中でも地域に密着した診療を行い、多職種との連携が強く、退院後のケアも親身に行うという甲府共立病院の魅力に惹かれ研修先として決めました。

働き初めて半年程経過しましたがまだまだなれないことばかりで日々奮闘しております。ここで医師としての基板と医師に必要な技術、知識を学びいずれは病院内だけでなく地域の力になり山梨県の医療に貢献できるような医師になることが私の目標です。そのために日々の業務、学習をこれからも精一杯頑張っていきます。よろしくお願ひいたします。



## 古田 潤平

(ふるた じゅんぺい)

1年目研修医の古田潤平です。生まれは神奈川県横浜市で趣味は自転車です。

甲府共立病院を選んだ理由は、患者さんやその他いろいろな人と関わり方が学べそうだったことでした。加えて、山梨の自然や食べ物、人が気に入ったからです。

仕事を始めて感じることは、多職種との連携が強くいろいろと相談しやすいことです。

医師としての目標は、患者さんのために自分の知識や技術をずっと磨き続けることです。

今はまだ知識も技術も未熟でご迷惑をお掛けする場面がたくさんあると思いますが、遠慮なくご指摘ください。

どうぞよろしくお願ひします。

A n g i o g r a p h y   d e v i c e

## 血管造影装置が新しくなりました

b e c a m e   n e w

今回導入された血管撮影システムは、主に肝臓血管を中心とした腹部血管や下肢などの広範囲の造影・治療に使用するシングル装置（一方向撮影装置）と心筋梗塞や不整脈等の心臓の検査治療に威力を発揮するバイプレーン装置（二方向撮影装置）です。少ない線量で良質な画像が得られるため、治療期間も短縮しスピーディーな動きが可能となり、治療の幅が広がりました。

また、被ばく線量も下げられるため、患者さんにとってもより安全に治療を受けていただけます。



R e g i o n a l   i n c l u s i v e   C A R E   w a r d

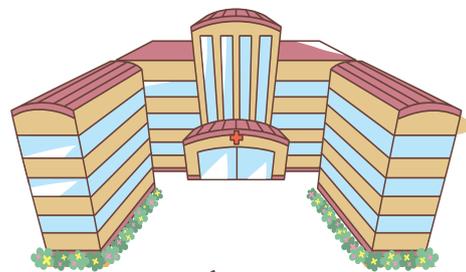
## 地域包括ケア病棟開設 **2016年4月…5階病棟50床**

i s   e s t a b l i s h e d

急性疾患の治療後、在宅生活の復帰支援等を担う病棟を開設します。

急性期医療と在宅・施設を結ぶ病棟です。外部からの直接入院は出来ませんが、患者さんの状況を見ながら、適切な入院ベッドが確保出来るよう、担当部署を中心に受け入れさせていただきます。

# 2016年4月より開設 患者サポートセンター



医療福祉  
相談室

+

地域  
連携室

+

心理  
相談室



医療福祉相談室・地域連携室・心理相談室の3部署を統合し、患者サポートセンターを開設します。従来の業務にベッドコントロール機能を追加し、入退院支援業務を強化します。お気軽にお問い合わせください。

## 地域連携室より

平日のご紹介は、すべて「地域連携室」に事前にお電話でご連絡をお願いしております。

### 診療依頼の場合

平日・時間内は、甲府共立診療所で診察を行います。但し、ADLの状況や病態によっては、甲府共立病院で診察を行うことがあります。

### 入院相談依頼の場合

可能な限り入院ができるようベッドを調整しております。スムーズな入院受け入れのため、以下のような情報をお尋ねしますのでご了承ください。

- ①…患者様の名前
- ②…生年月日
- ③…病名(必要なデータなど)
- ④…ADL状況
- ⑤…認知症の有無

ご紹介をいただき、入院される方の入院までの流れは以下のようになっています。

- ①…地域連携室で、受け付けをします。保険証・紹介状をご提示下さい。
- ②…紹介外来担当医師の診察を受けます。
- ③…患者様と相談の上、入院の具体的な内容を確認します。
- ④…看護師が、入院の説明・必要な処置を行ないます。
- ⑤…病院病棟のベッドが用意できるまで、お待ち頂く事があります。

先生方のご理解、ご協力に

大変感謝しております。

今後ともよろしく願いいたします。

職員募集のお知らせ

● 正看護師 ● 准看護師 ● 夜勤専従看護師 ● 看護補助者

問い合わせ先 総看護師長室 ☎055-226-3131(代表)

編集・発行 甲府共立病院 地域連携室

山梨県甲府市宝1-9-1 TEL:055-226-3131(代表) FAX:055-221-0006(連携室直通)  
<http://www.yamanashi-min.jp/kofukyouritsu>